

(公社)地すべり学会 新潟支部
平成 29 年度 第 4 回幹事会議事録

日 時：平成 29 年 11 月 17 日（金）18:30～20:30

場 所：新潟大学災害・復興科学研究所 1 階 プレゼンテーションルーム

出席者：福岡，渡部（直），稲葉，権田，佐藤（壽），山下，渡部（哲），井藤，徳間，柚木脇，
藤ノ木，山田，大矢，辻川（14 名）

記 録：大矢

1. 各部会の進行状況

①総務（稲葉幹事長，朱鷺メッセ担当者が補足説明）

○各会場の使用案及び見積書について

- ・会場配置案により説明、検討
- ・長野大会のポスター展示は 50 件，近年増加傾向である。
- ・長野大会の企業展示は 26 社。
- ・1 ブースの大きさは 2,700～2,800 mm×1,500 mm
- ・メインホールの大きさは 20m 程度で 7 展示×2（背面合わせ）が可能か。
- ・中会議室 302 とホワイエはセットでの利用となる。ホワイエのみでの利用は不可。
- ・小会議室 303・304 の配置について，料金及びキープ，キャンセルのタイミングから検討を要する（朱鷺メッセ側から 5 月頃のキャンセルは避けてほしいとの要望があった）。
- ・メインホールの仮レイアウトを提示する（朱鷺メッセ担当者）。
- ・ポスターの展示ボードは幅 1,200 mm×高さ 2,100 mm の裏表使用が経済的である（朱鷺メッセ担当者）。

○見積書について（稲葉幹事長，朱鷺メッセ担当者が補足説明）

- ・施設利用料等については，見積り書内訳のとおり。
- ・ポスター展示会場の検討から，中会議室 302 を利用すると 3 日間で 20 万円弱となる。
- ・会場運営等について，株式会社新宣に見積り書を依頼する。
- ・ネットワーク関係に関連して，フリーWi-Fi は室内が有料，ホワイエ・ロビーは無料。

※各会場の使用案及び見積書の協議結果

- ・2 階は全部使用する。
- ・中会議室 302 は使用しないこととする。
- ・小会議室 303・304 の借用については次回に検討する。
- ・ネットワーク関係の利用はメインホールの半分とする（15,120 円/日）。
- ・その他の経費見積りを依頼する場合は，全体経費を把握しながら行う。

○実行委員会名簿（案）について（稲葉幹事長）

- ・実行委員会名簿（案）を作成した字句等の確認を願う。
- ・国機関の実行委員は国土交通省のみでよろしいか。
- ・現地見学会の所管機関をメンバーとすると依頼しやすくなる。
- ・幹事には事業計画部からも数名がメンバーとして加わる（事業計画部と調整する）。

○今後の予定

- ・12 月 11 日（月）に事業計画部会開催（稲葉幹事長，古宇田幹事，権田幹事の 3 名で参加予定）

- ・実行委員会を立ち上げ、規約の作成、口座開設を行う。
- ・朱鷺メッセの会場下見や設営業者への委託等について打合せを行う。
- ・本日の他部会との協議等を踏まえ、会費や展示料設定等の全体の収支見積りを行う。

②県民講演会（渡部副支部長）

○講師の候補については、2名の方に事前依頼し内諾を得ている。

第1部（1時間）

テーマ：中越震災からの復興・地域づくり（錦鯉を含む）

講師：公益財団法人 山の暮らし再生機構 理事長 山口 壽道 氏
 （公益社団法人 中越防災安全推進機構 幹事（元事務局長））

第2部（45分）

テーマ：日本酒の未来（海外展望の戦略）

講師：新潟大学経済学部 准教授 岸 保行 氏

※幹事会では上記2名をお願いすることを了承した。

○新潟県への補助金申請について

- ・申請締め切りは、9月、1月、5月となっており、1月申請とする。

※12月中に申請書を提出する。

③受付（権田幹事）

○現在、具体の部分は着手していないが今後進める。

④研究発表会（渡部副幹事長）

○学会誌1月号に掲載する（12月25日目途に作業を進める）。

⑤意見交換会（藤ノ木幹事）

○交換会の趣向の検討、意見

- ・新潟地酒のおもてなし（ミニ酒の陣的なもの）。
- ・古町芸妓出演。
- ・新潟の名産をメインに工夫する（枝豆数種盛り合わせ、新之助等）。
- ・ゲームの設定（ジャンケン・ビンゴ等）。

※費用算定のため、早めに見積もり依頼する。

⑥新技術紹介（山下幹事）

○検討・把握事項

- ・会場の大きさ、出店数の把握。
- ・ブース展示への参加者数増の工夫（長野大会ではスタンプラリーで七味唐辛子進呈）。
- ・出店費用については安価設定の方向で検討する（通常100,000円 斜面防災対策技術フォーラムの事例があるので聞き取りを行う）。
- ・イベント会社とブースの配置、スペース等について調整する。

⑦現地見学（渡部副支部長）

○見学候補地

- ・阿賀町方面：滝坂地すべり（新潟県境の福島県西会津町に位置）
 新潟市から近距離のメリット、トンネル排水、観測施設等見学には適所。

- ・糸魚川方面：大久保地すべり，谷根広田地すべり，ほか台風 21 号による発生地すべり地
前日の夜までに糸魚川に移動し，翌日朝からの見学が時間的に望ましい。
- ・松之山方面も検討したらどうか。

⑧広報（福岡支部長）

- 現在，作業を進めている。

⑨会計（古宇田幹事）

- 当日欠席のため，報告無し。

⑩支部事業について（佐藤副幹事長）

- 資料配付の内容について

- ・支部の出版物については，CD 媒体により大会参加者に配布する。
- ・新潟支部の刊行物を極力収納したい。
- ・刊行物で手元にないもの，保存状態が悪い場合は，各社に照会するので協力を願う。
- ・予算は 100 万円程度を計上できる。

次回：12 月 21 日（木）18:30～，災害復興科学研究所 プレゼンテーションルーム
次年度支部シンポジウムの内容についても検討を予定